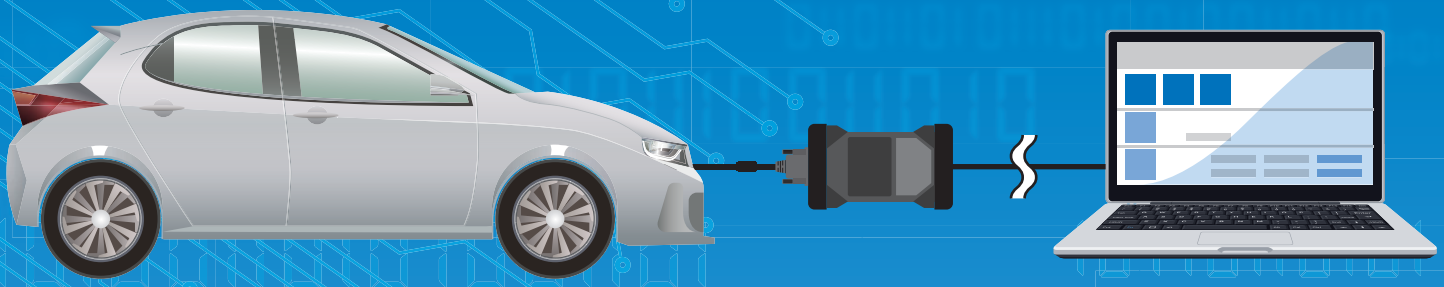
車検時の新たな検査項目として「OBD 検査」が追加されました。

OBD 検査
ポータルサイト



『OBD 検査』とは、自動運転技術などに用いられる電子制御装置が適切に機能しているかを確認する検査です。国の定める自動車検査（車検）の検査項目として、令和 6 年 10 月以降（輸入車は令和 7 年 10 月以降）に新たに追加されました。

OBD 検査の対象となる車は車検証の備考欄に、「OBD 検査対象」と記載があります。

令和 3 年 10 月（輸入車は令和 4 年 10 月）以降のニューモデルからが対象、それ以外は対象外

記載があっても以下の場合は検査不要です

- ○車検の日が令和 6 年 9 月 30 日以前（輸入車は令和 7 年 9 月 30 日以前）
- ○車検の日が型式指定年月日から 2 年を経過 していない
- ○車検の日が初度登録年月または初度検査年月の前月の末日から起算して 10 ヶ月を経過していない。

どんな装置を検査するの？

制動装置（ABS、ESC、EVSC、BAS、AEBS）

かじ取装置（高度運転者支援ステアリングシステム）

自動運行装置

車両接近通報装置（AVAS）

排出ガス発散防止装置

国土交通省

独立行政法人 自動車技術総合機構

軽自動車検査協会